

2008年6月14日08時43分ころの岩手県内陸南部の地震について

岩手県、宮城県で震度6強

6月14日08時43分ころ、岩手県内陸南部の深さ約10kmで、M7.0(速報値)の地震がありました。この地震により、岩手県奥州市と宮城県栗原市で震度6強、宮城県大崎市で震度6弱を観測したほか、東北地方を中心に、北海道から関東・中部地方にかけて震度5強～1を観測しました。この地震による津波の心配はありません。

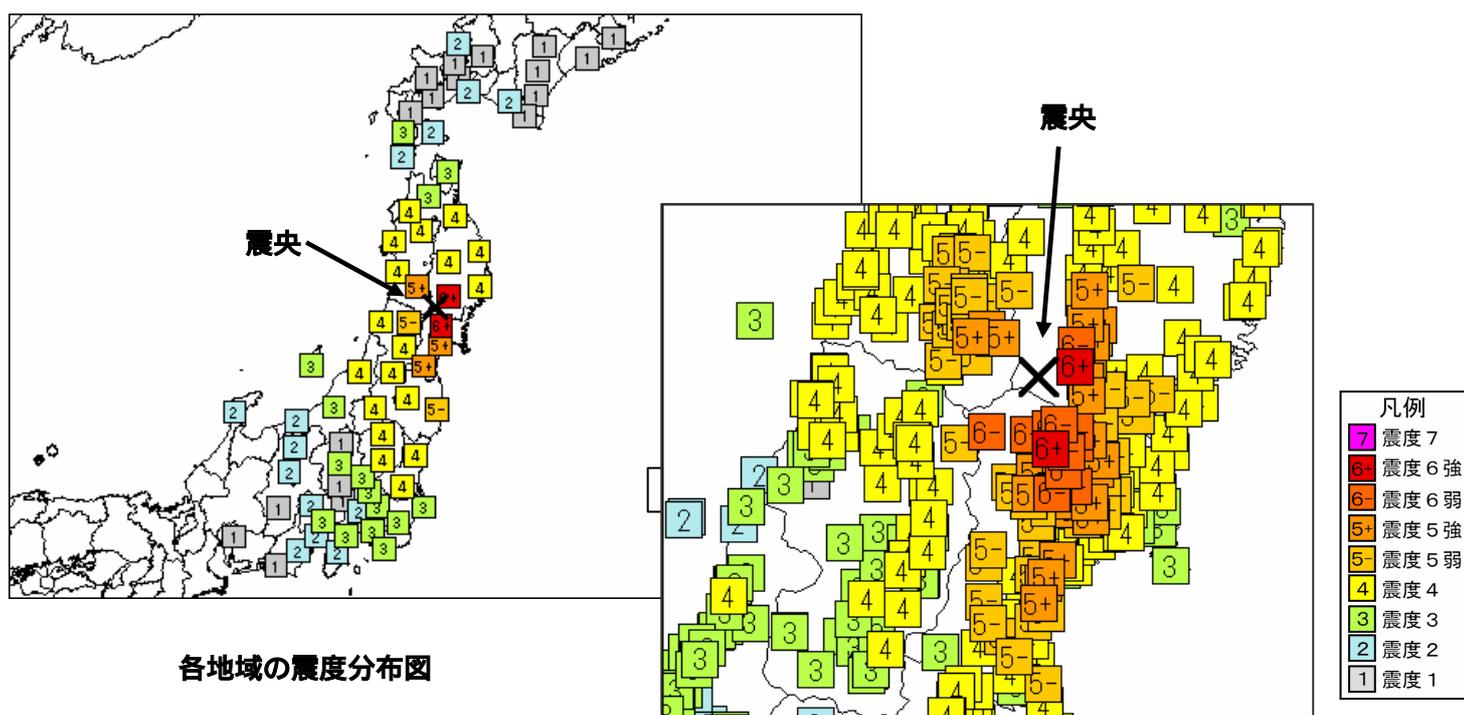
この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、地殻内で発生した地震と考えられます。

14日10時現在、震度1以上を観測した余震は41回で、09時20分のM5.6(速報値)で、宮城県大崎市で震度5弱を観測しました。

なお、岩手県、宮城県で震度5弱以上を観測したのは、2005年8月16日に発生した宮城県沖の地震(M7.2)で宮城県で震度6弱、岩手県で5強を観測して以来です。また、この付近の地震で震度5以上を観測したのは、1996年8月11日のM5.8の地震で宮城県栗原市で震度5を観測して以来です。

揺れの強かった地域では、土砂災害や家屋の倒壊などの被害の可能性があります。余震により、被害が拡大する可能性がありますので、十分注意してください。

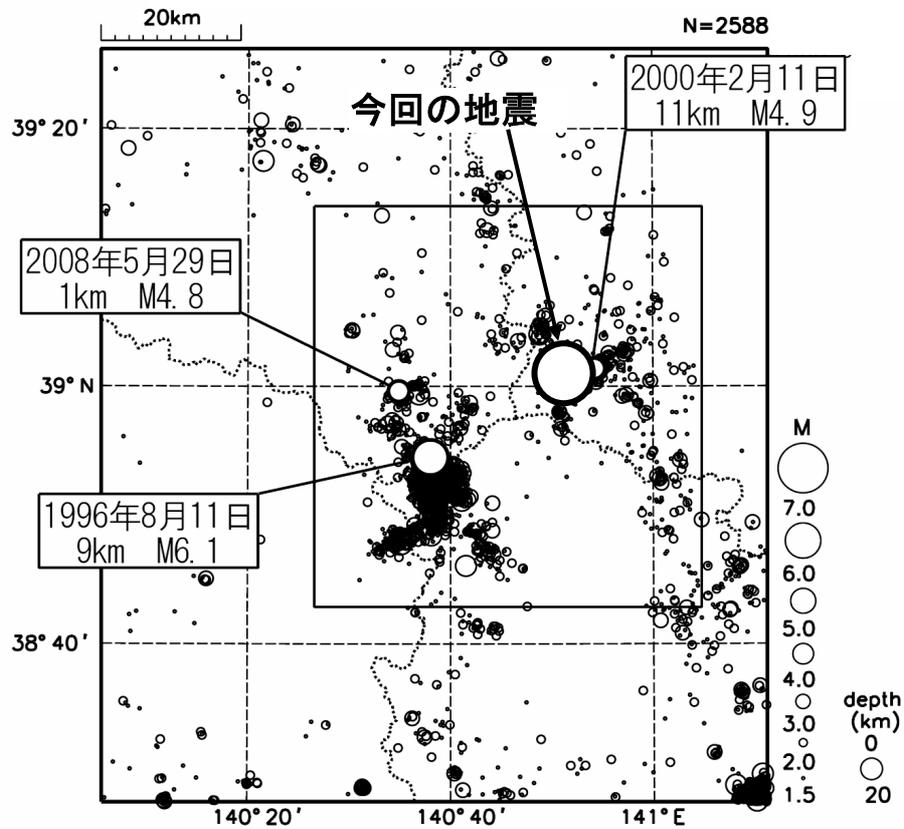
なお、08時43分のM7.0(速報値)の地震に対し、地震検知の約4秒後の08時43分55秒に緊急地震速報(警報)を発表しました。また、09時20分のM5.6の地震に対し、地震検知の約8秒後の09時20分25秒に緊急地震速報(警報)を発表しました。



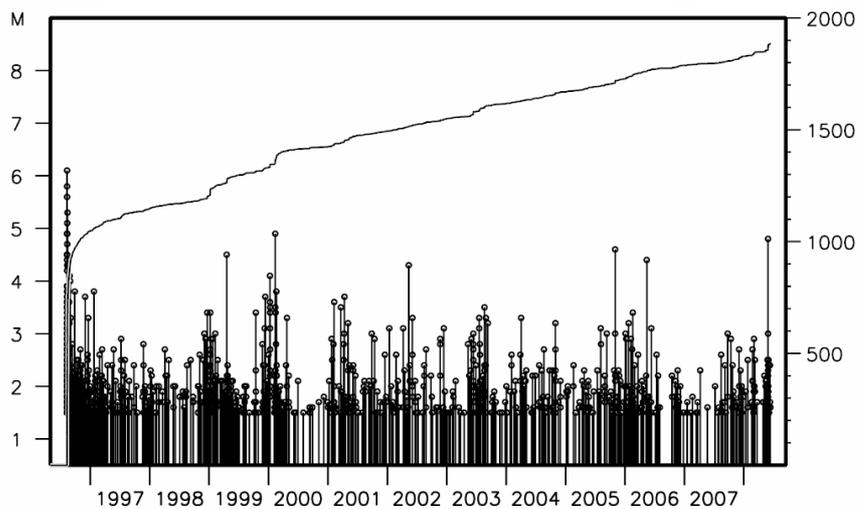
2008年6月14日 岩手県内陸南部の地震 (発生場所の詳細)

震央分布図

(1996年8月～2008年6月14日09時、深さ20km以浅、M4.0以上)



上図の四角で区切った領域内の地震活動経過および回数積算図

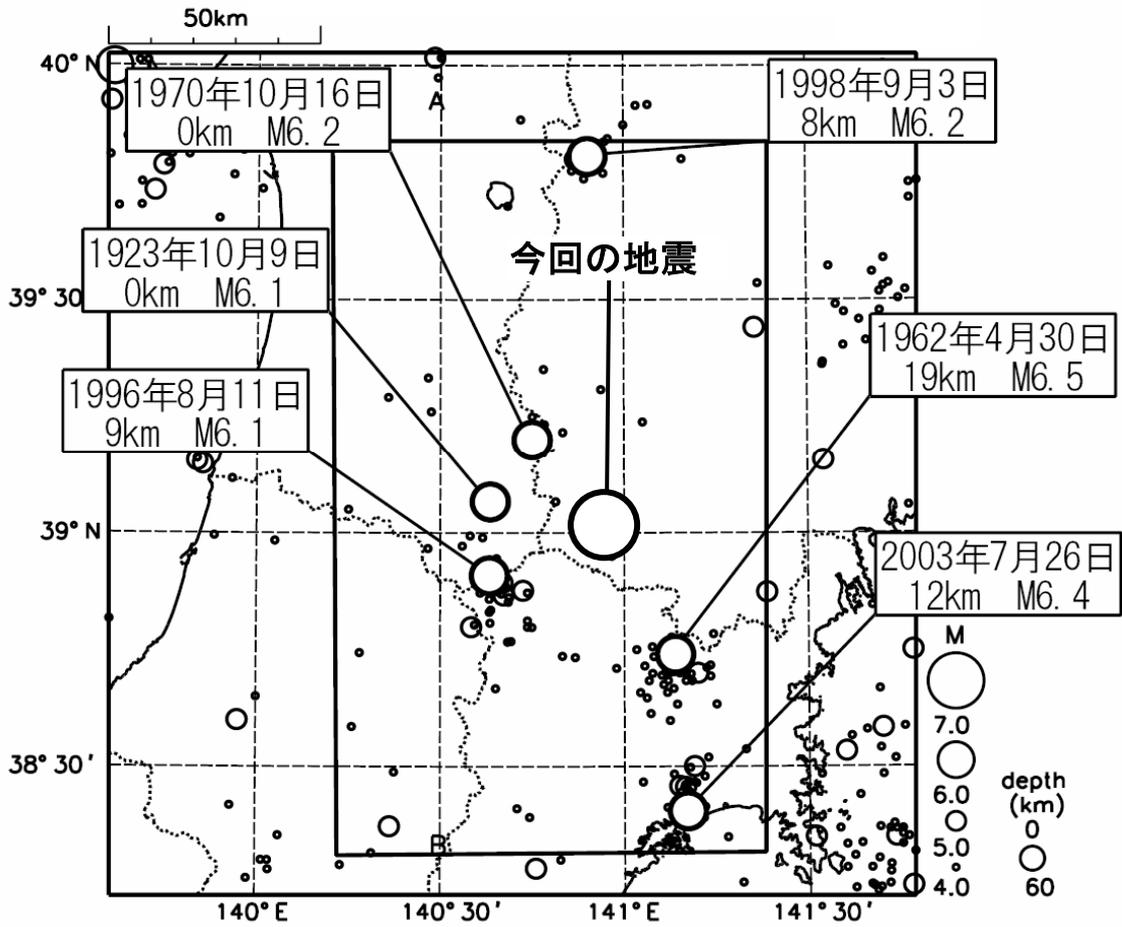


横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード、右が地震の積算回数。折れ線は地震の回数を足し上げたものであり、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

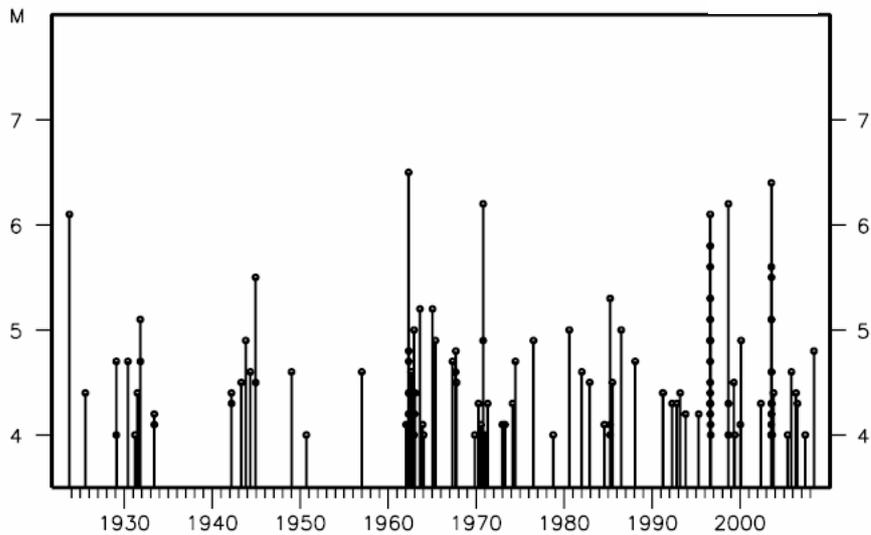
2008年6月14日 岩手県内陸南部の地震 (周辺の過去の地震活動)

震央分布図

(1923年8月～2008年6月14日09時、深さ60km以浅、M4.0以上)



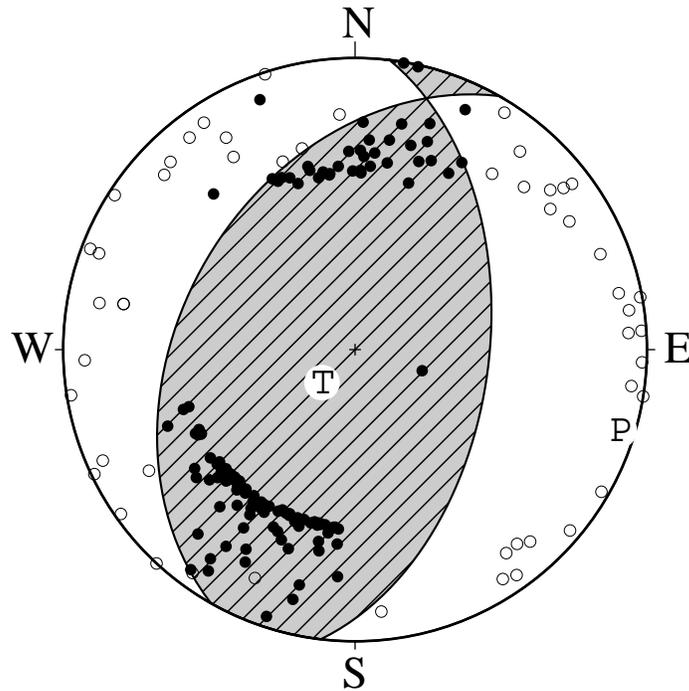
上図の四角で区切った領域内の地震活動経過



横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード。縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

発震機構解 [初動解] (暫定)

2008/06/14 08:43



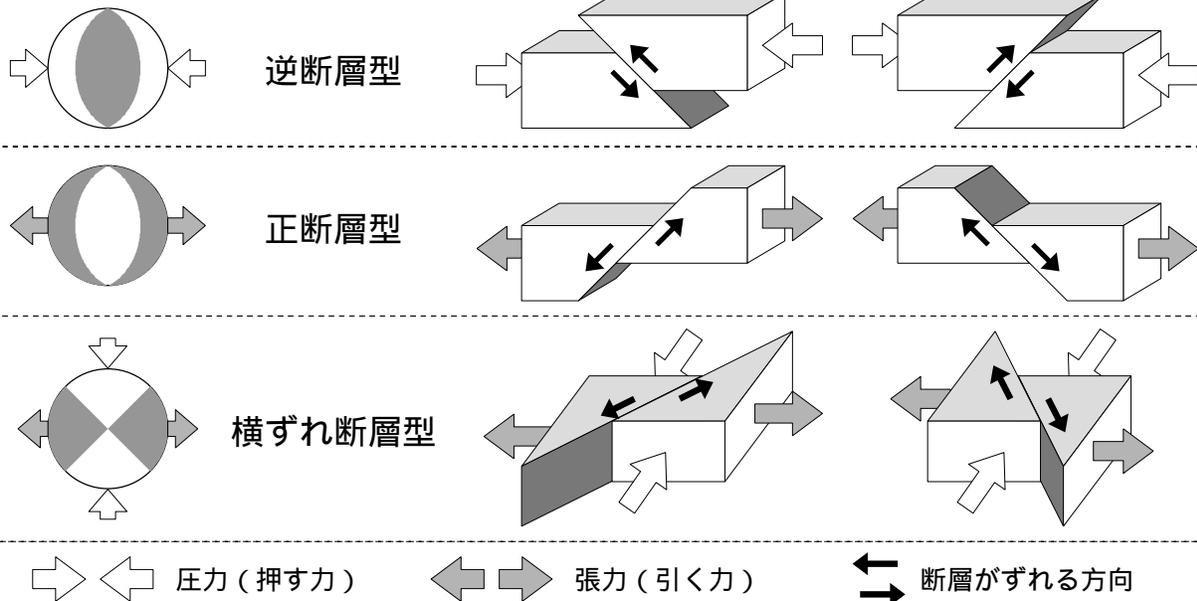
西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

● は初動が上向きの観測点、○ は初動が下向きの観測点を示す。
P は圧力軸、T は張力軸の方向を示す。(下半球等積投影)

発震機構解 [初動解] について

地震波の初動方向は、地震時に働く力の向きにより異なります。
また、地震時に働く力の向きは、断層の型により異なります。
発震機構解は、これらの性質を用いて地震の初動方向から断層面を推定するものです。

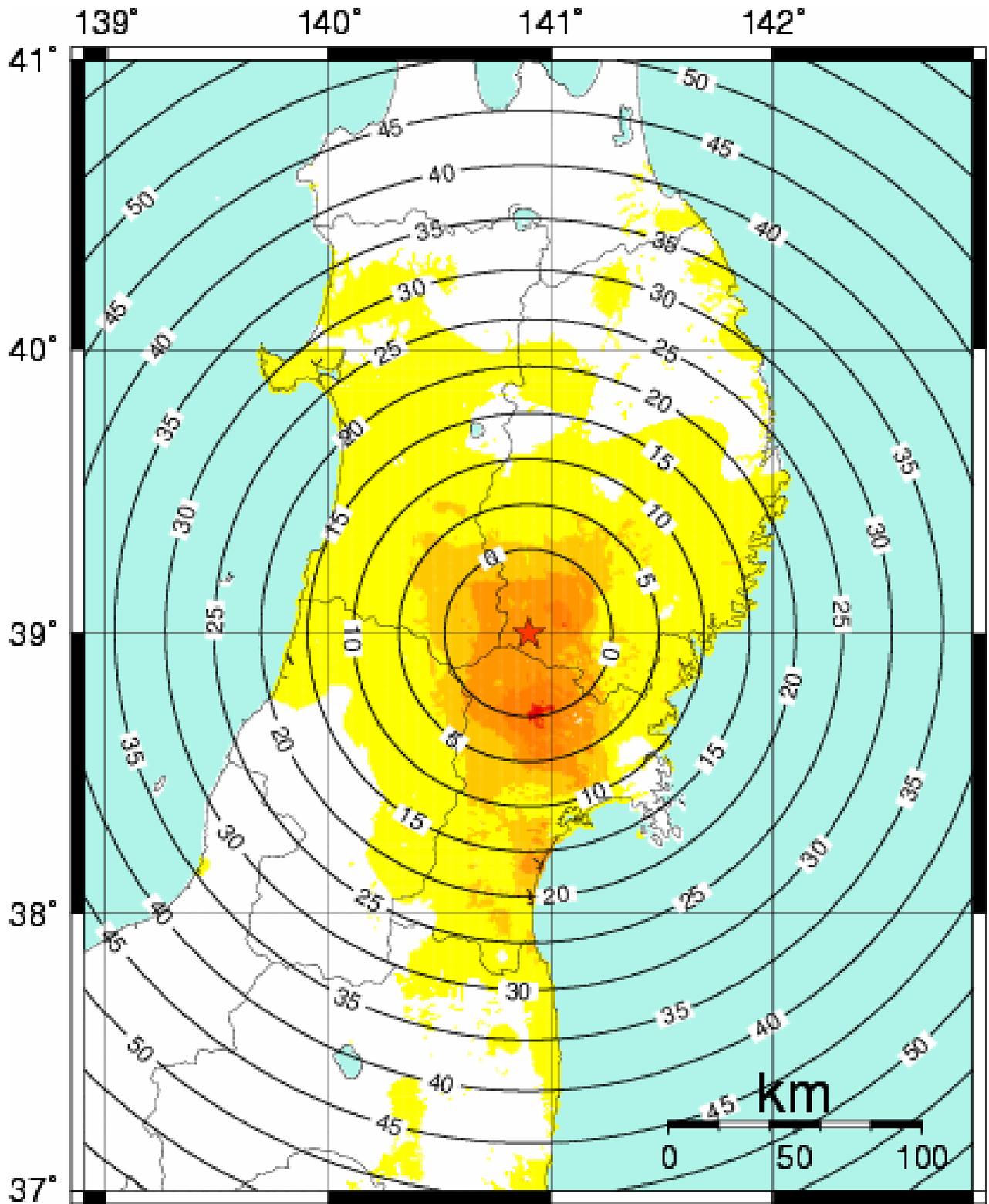
以下に、発震機構解と断層の型の対応関係の典型的な例を示します。



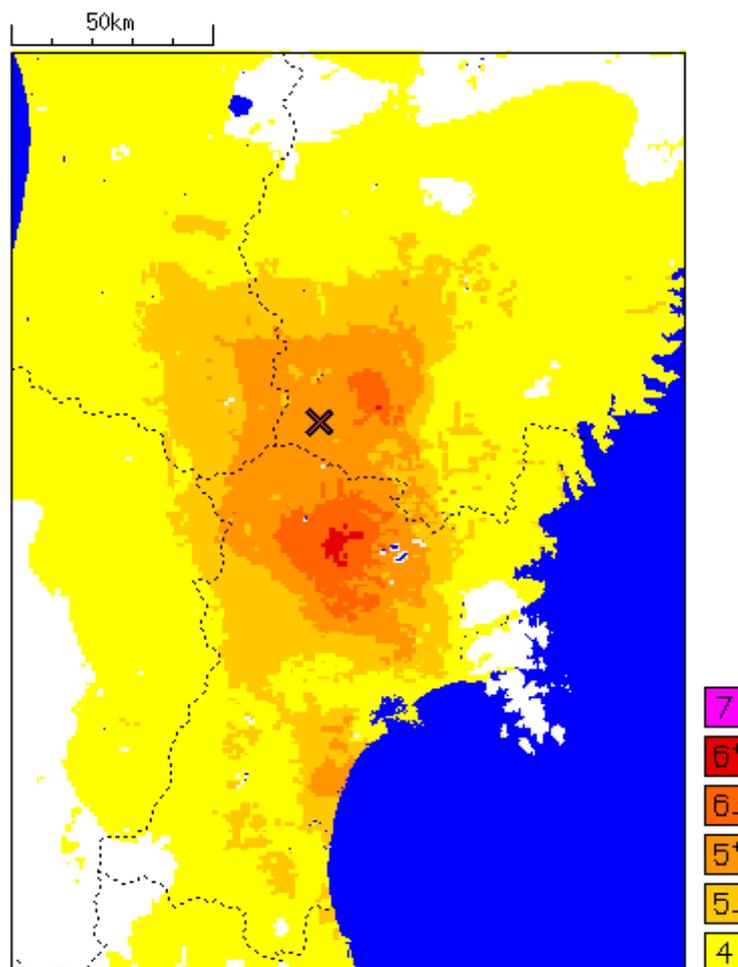
2008年06月14日 08時43分検知 の緊急地震速報

発表時刻	通数	緯度	経度	深さ	Mag	予測震度 (計測値)	震央地名	
8:43:54	1	38.9	141.1	10	5.7	5弱 (4.7)	岩手県内陸南部	
8:43:55	2	39.1	141.0	10	6.1	5強 (5.0)	岩手県内陸南部	警報(第1報)
8:43:55	3	39.0	140.9	10	6.2	5強 (5.3)	岩手県内陸南部	
8:43:56	4	39.0	140.9	10	6.3	5強 (5.4)	岩手県内陸南部	
8:43:59	5	39.0	140.9	10	6.7	6強 (6.0)	岩手県内陸南部	
8:44:02	6	39.0	140.9	10	6.7	6強 (6.0)	岩手県内陸南部	
8:44:12	7	39.0	140.9	10	6.9	6強 (6.3)	岩手県内陸南部	警報(第2報)
8:44:21	8	39.0	140.9	10	7.0	6強 (6.3)	岩手県内陸南部	
8:44:42	9	39.0	140.9	10	7.0	6強 (6.3)	岩手県内陸南部	
8:44:53	10	39.0	140.9	10	7.0	6強 (6.3)	岩手県内陸南部	

検知時刻 8:43:50.7



2008年6月14日08時43分頃の岩手県内陸南部の地震 (M7.0 深さ10km:速報値)の推計震度分布図



〔解説〕

岩手県と宮城県の県境付近を中心に震度6弱以上の地域が見られます。これらの地域では被害の確認と、今後の余震による被害拡大への注意が必要です。

< 推計震度分布図利用の留意事項 >

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより、1階級程度異なることがあります。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれますので、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な拡がり具合とその形状に着目してご利用下さい。